

委員会での審査

3月2日から12日に各常任委員会が開催され、付託した議案等を審査しました。
(紙面の都合上、議案質疑とも一部を掲載)

総務

八街市副市長定数条例の制定

問 本市では副市長の定数を一名と言っていますが、それ以外に選任される場合はあるか。

答 従来の助役の機能に加え、市長の命を受け政策及び企画を司ること、また、市長の事務の一部につき委任を受け、自らの責任と判断で事務を執行することが出来ること、改正によって明確にされました。本市の現実的な問題として、政策的な面で、今現在では二人を置くような判断は出来ないことにより、引き続き一人にしました。
今後、行政の変化により将来的には、一人以上という可能性もあると考えています。

八街市一般職の職員の管理職手当等の特例に関する条例の制定

問 管理職手当が20%削減で影響額が758万円、地域手当が5%から3%になり4千453万円、期末勤勉手当は1千659万円で合わせて、6千870万円となります。モデル例では、どのぐらいカットになるのか。

答 年間の影響額ですと、部長級は約43万円、課長級が約32万円、主査補級が約11万円、主任主事クラスが約7万5千円となります。

平成19年度八街市一般会計予算

問 ふれあいバスの定期券について検討しているのか。

答 コミュニティバスという性格もあるため、積極的に定期券を取り入れるということは考えていません。また、定期券については、日にちの管理、有効期間の



管理があり、事務上の問題も出てくるのが考えられます。それに代わる措置としてのも考えられるかもしれませんが、バス協会や運輸の方とも協議し、調査をしていきたい。

問 中央中の通学路にナトリウム灯を設置すると言うことだが、実住小の通学路にも設置できないのか。

答 ナトリウム灯は、部活動により夜遅く帰宅する関係上中学校区を整備しているが、実住小は中央中学校区のエリアなので、設計時に教育委員会と協議して設置していきたい。

教育民生

平成19年度八街市一般会計予算

問 戸籍電算化セットアップ業務では、個人情報保護に

関係してどの様に対応するのか。

答 管理体制では、戸籍データ等の管理、ドキュメントの管理、パスワード等の管理要綱、管理規定等を定めながら戸籍情報の保護に努めたい。

問 本市は、生活保護相談件数に対して、保護開始率が大変低い現状をどの様に考えているのか。

答 相談に来られた場合、他法、他施策を利用することが優先となつていますので、結果的にこのようになっていると考えています。

問 2月20日に中学2年生の男子生徒が傷害事件を起こしました。子ども達に対する指導は、この事件が起こつてからどのように進められてきたのか。また、その後どのように改善がされてきたのか。

答 2年生の生徒の指導関係は、学級担任、学校内での学年主任、生徒指導の先生等を中心に組織的な対応をしており、さらに18年度4月には、佐倉市の北総教育事務所の中で、生徒指導専任指導主事という専門的な情報や技能を持った方、

また千葉県警察本部からスクールサポーターを、男性・女性ペアで18年度4月から依頼しています。校内の組織体制をさらに専門的な立場から、支援していただき、18年度の指導体制をさらに細かにしながら、現在に至っております。

この事件は、喫煙や生徒間の関係、対先生方との関係との問題等が重なつていたと聞いています。さらに、教育長の指示によって、学校教育課の指導主事が学校に向いて、指導等もしています。

今後は、卒業期、進級期ですので、佐倉警察署、中央児童相談所等と子ども達の今後のあり方について判断をいただいていると校長から報告を受けています。そして、今まで培った組織等、さらに保護者の理解を得ながら、義務教育の最終学年を子どもに即した指導をしていかなければいけないというように考えています。

平成19年度八街市国民健康保険特別会計予算

問 短期保険証の発行が加

納世帯が約3分の1、また資格証明書の発行が37件という状況の中で、収納率は低下しているが、この収納率の低下の改善はどのように考えているのか。

答 平成17年7月から納税課に納税管理部門等を統合して、現在、収納率の向上に尽くしています。

平成19年度八街市学校給食センター事業特別会計予算

問 給食センターの調理業務の民間委託については、どういう立場からの委託を進めようとしているのか。

答 平成20年度から多数の技能労務職の方が定年退職され、臨時雇用の職員の確保が非常に困難な状況にあることなどから行うものです。またメリットは、人件費の削減、人事管理等の事務量の軽減等がはかれます。また委託内容は、調理業務に関するもので、食材の発注、検品、並びに献立の